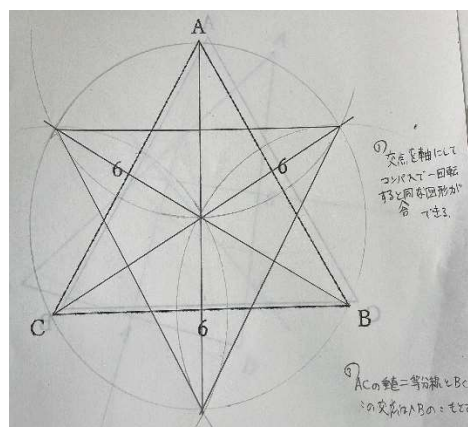
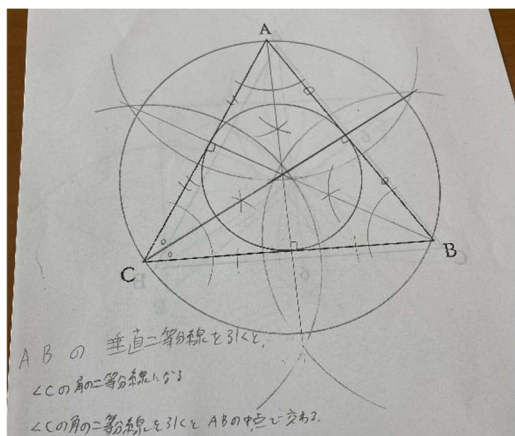


1 学年数学

今年度1学年数学Aの授業では、「図形の性質」という分野の「三角形の外心・内心・重心」という単元で、ICTを用いた授業を行いました。図形の性質は、小学校・中学校でも扱う分野ですが、苦手としている生徒が多く、補助線をどこに引いたら良いのか分からないなど、図形に対するイメージが上手くできない印象があります。その原因として、図形の本質が分からないまま、解法暗記をしてしまうということが挙げられます。そこで、個人で鋭角・鈍角の三角形に作図してもらい、気付いたことをICTを通して全体に共有し、新たな性質を発見することで、クラス全体の理解定着を図りました。クラスの友人の図形を、手元のクロームブックで自由に見ることができるので、自分で気が付かなかった性質を効率よく学ぶことができました。(下図は実際に生徒が行った作図)



1 学年数学A「図形の性質」の授業風景。

